

## 「棚田」でつながる「みどり戦略」

棚田を核とした地域振興に取り組む飯山市の農業体験（田植え、稲刈り）に参加している地元小学校への「みどり戦略」出前授業。

### ○ 施策分類

棚田地域振興、みどりの食料システム戦略

### ○ きっかけ・背景、課題の把握

飯山市立東小学校は、棚田百選及びつなぐ棚田遺産に認定されている「福島棚田」での米作りを授業に取り入れ、棚田で採れた米を給食に使用している。拠点は、昨年度から福島棚田での田植えや稲刈りに参加し児童との交流を図ってきたが、「つなぐ棚田遺産感謝状を授与された子供たちがとても喜んでいる」「ふるさとを学ぶ意識が大変高まった」と校長先生からお話をいただき「棚田・中山間地域の農業について授業を行ってほしい」と依頼を受けた。

### ○ 取組の内容

みどり戦略担当者を中心に出前授業担当チームを編成し、小学生にわかりやすい内容を目指して事前打ち合わせを重ねた。資料には要望に副った地域の農業データが取り込めなかったものの、クイズも組み入れ、中山間地域の多面的機能を中心に「みどり戦略」の授業を行った。農作業・授業の様子は拠点HP等へ掲載し情報発信。

### ○ 効果・成果、今後の方向性

真剣な眼差しと笑顔で授業を受ける児童。終了後のアンケートには「地球に危機が迫っていると思っていなかった」「自然を大切にしようと思った」「国産の食品を選ぶようにしたい」などの声。出前授業の次年度継続を依頼されており、今後も次代を担う子供たちに「みどり戦略」に少しでも興味を持ってもらえるようこの取組を継続し、未来へつなげていく。



出前授業の様子

授業で使用した資料



子供たちの田植えの様子

稲刈り前に参事官が挨拶する様子